

第40回「黒岳」山開き 登山シーズンがスタート

～ 新緑の中「黒岳」山開きが開催され 登山者の安全を祈願 ～

平成31年4月29日、第40回「黒岳」山開きが庄内町観光協会主催により、由布市庄内町阿蘇野の男池駐車場において開催され、関係者約40名が出席し登山の安全祈願を行いました。当署からは、永田大分森林管理署次長、山部地域林政調整官の2名が出席し、関係者とともに登山シーズン中の安全祈願を行いました。

はじめに、佐藤庄内町観光協会会長から、「本日は、あいにくの雨模様の天候となりましたが、今シーズンも原生林に覆われた黒岳周辺の新緑を堪能していただきたい」と挨拶がありました。

この日、会場では先着200名に記念の特製バンダナが配布されました。また、地元婦人部の皆さん手作りの豚汁が振る舞われました。その後、雨模様の中、登山者は足下を一歩一歩確かめながら歩道を進み、「かくし水」までのトレッキングコース周辺の新緑を眺め自然を楽しんでいました。

くじゅう連山の中では珍しく天然林におおわれた黒岳周辺は、大型連休を中心に現在「しゃくなげ」が咲き誇っていますが、5月末頃には山肌をピンク色に染めるミヤマキリシマが咲く季節へと移って行きます。



永田 大分森林管理署 次長 玉串奉奠



相馬 由布市長 玉串奉奠



地元婦人部による豚汁の振る舞い